



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2016.12.14 (No.2894)
週報 No. 21

基本を学び、地域と共に

第2560地区ガバナー／田中政春
会長／川瀬康裕
会長エレクト／小出子恵出(クラブ奉仕A)
副会長／松永一義(クラブ奉仕B)
幹事／関川博
S A A／明田川賢一
会計／浅野金治

例会日／毎週水曜日 12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(`はshiftを押しながら“へ”のキーを
押してください)

- 本日の出席会員数:55名中37名
- 先々週出席率:86.79%

【先週のメークアップ】

- [12.8] ウィンターフェスティバルへ
・五十嵐博宣さん
- [12.11] RA会長幹事会議(三條)へ
・吉井直樹さん



2016～2017年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

「地区奨学生 児玉瑞穂さん月報から」

川瀬康裕 会長



皆さん今日は。

斎藤弘文会員、商工会議所会頭6年間お疲れ様でした。本日は卓話を楽しみにしております。

今日は2560地区奨学生の近況について紹介させていただきます。奨学生の児玉瑞穂さんはカールマリアフォンウェーバー・

ドレスデン音楽大学に今年の10月から来年の9月まで留学中
であります。現在、武蔵野音楽大学博士課程後期課程在学中
です。7月の三條クラブ納涼会参加後まもなくドレスデンに
到着し、毎月月次報告を送ってくださいます。私と幹事の関
川さん、カウンセラーの若槻さんの3人が見えています。「8
月、9月と現地の語学学校に通いました。音楽学校でも語学
が未熟で単位を落とすこともあり語学のブラッシュアップも
大切な準備です。物価は日本より少し安く、おおざっぱに家
賃月8万円弱、授業料冬期3万円、朝食代1万円強です。夏は
午後9時ころまで明るく暮らしやすい街です。市内の交通は
路面電車があり学生証があると無料です。図書館や資料館に
行くときは便利です。学生ビザの取得に時間がかかりまし
た。この時期には外国人留学生が多く、移民の対応で外人局
が忙しいため書類の申請に1か月以上待たされました。10月
のゼミの始まる前に今まで日本で書いた論文のドイツ語訳に
励み、ドレスデンの2つのロータリークラブ(ドレスデン

ロータリークラブ、ドレスデンブラウゼ-ブンダークラブ)と交流するために燕三条とドレスデンについて調べて、芸術文化、産業、食についてまとめ始めました。銀行口座の開設、携帯電話の契約、日本に留学経験のあるドイツ人のタンデムパートナー(お互いに母国語を教えあう仲間)ができました。9月にはドレスデンでオペラ鑑賞をしました。学生証があると10ユーロ(1100円くらい)で観られます。若い人や家族づれが多く市民が気楽に楽しんでいます。ドレスデンバッハ祭りの一環のハイネマン教授のバッハに関するシンポジウムに参加しました。集中ゼミでストラビンスキーに関する講演会が4日間ありました。日本ではみられないほど活発な意見交換があり刺激をうけました。9月にドレスデン近郊でテロ目的の爆発物が発見されました。市内で反イスラム化運動(ペギーダデモ)が繰り返されています。日本では実感の薄かった差別する側とされる側、双方の立場をより身近な問題として考えるようになりました。10月からの博士課程ゼミでドイツ語で研究発表することになり、準備に忙殺されてまだ2つのクラブにアプローチできていません」など忙しくもありますが、生き生きと留学生生活を過ごしておられます。我々からも二つのクラブにメールでアプローチしたいと思います。

幹事報告

関川 博 幹事

◎三条ローターアクトクラブより

「1月第一例会のご案内」

日 時 1月13日(金) 19:30~21:00

会 場 越前屋ホテル

◎田中ガバナー事務所より

「インターアクト年次大会報告書送付のご案内」

◎来週 21日(水)は、夜例会「ファミリークリスマスパーティー」です。

28日(水)はクラブ休会です。新年は1月11日(水)

より通常例会となります。

ニコニコBOX

川瀬康裕会長

寒くなりましたね。

斎藤さん、卓話ありがとうございます。

山田富義さん

良い事が有りました。今日は家内の退院、ボーナスをいただきましたのでニコニコBOX協力します。

斎藤弘文会員、卓話ありがとうございます。

関川 博さん

今年最後の例会場での例会で一年が大変早く感じました。斎藤弘文さん、大役お疲れ様でした。本日の卓話楽しみです。

斎藤弘文さん

卓話を聞いて頂きありがとうございます。

江部卓城さん

昨日、弥彦温泉に泊まってきました。忘年会始まりました。みなさんも飲みすぎ注意で体調維持につとめましょう。

中村和彦さん

寒い日が続きます。今消雪パイプの調整をしています。雪も近いでしょう。

斎藤さん、卓話楽しみにしています。

石橋育於さん

しばらくホームクラブ欠席しておりますすみませんでした。これからもよろしくお願ひします。

樺山 仁さん

永年に渡り地場産業の旗振り役で斎藤会員に感謝でございます。やっとラクラクでしょう。本日の卓話よろしくお願ひ致します。

渡辺勝利さん

今年もお世話になりました。

衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

杉山幸英さん、小越憲泰さん、渡辺良一さん、

成田秀雄さん、吉井直樹さん、西山徳芳さん、

渋谷健一さん、中村信一さん、伊藤寛一さん、

船越良則さん、丸山行彦さん、斎藤真澄さん、

松永一義さん、明田川賢一さん、小出子恵出さん、

五十嵐昭一さん、金子俊郎さん、若槻八十彦さん、

柳取崇之さん、五十嵐博宣さん、宮本信秋さん

斎藤弘文会員、本日は卓話ありがとうございます。お話楽しみにしております。

12月14日分 ￥ 41,000

今年度累計 ￥ 961,000

公益財団法人 ロータリー日本財団より

マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン授与

五十嵐昭一さん 加藤紋次郎さん
近藤 雄介さん 山田 富義さん
渡辺 勝利さん

ポール・ハリス・フェローピンと認証状授与

西山 徳芳さん



「卓話」

斎藤 弘文 会員



本来、本日の卓話は船越会員に決まっておりましたが、松永プログラム委員長に無理を言って、しゃしゃり出てきました。というのは、渡辺会頭が退任した時に、やはり9年間世話になった事に対してのお礼の卓話がありました。私

としても何としてもお礼をしなくちゃいかんという事で無理を申し上げました。皆さんのおかげで2期6年、会頭という職務を全うする事が出来ました。厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

お手元に、商工会議所の正副会頭、専務含めての外部からの依頼、行事を用意してきました。大体このように数多くの行事が行われております。特にこの外部からの委嘱ですが、この200の内の130くらいに私が参加して、他の60くらいは副会頭、専務理事が代わって出てくれておりました。本当に会頭になると世間が、世界が全く変わってきます。特に会頭という名刺は、思いもかけない素晴らしい人と出会う事が出来ます。いろんな財産を作る事が出来ました。私なりに6年間の会頭経験を思い出し、その一端をお話したいと思います。

私が会頭になったのは、22年の11月1日です。そ

の前に会頭の打診があったのは6月でした。ちょうどその頃は、リーマンショックが起き2年後、会社の状況も思うようにいかない時で、かなり固辞しておりました。ですが8月末になったころ、いよいよ引き受けざるを得なくなりました。倅に社長を譲り1年たったころに会頭に、という話が来たわけです。今思うと、良く受けたなと思いますし、同時に角利産業の加藤さん、本間電機工業の本間さん、スノーピークの山井さんに副会頭を受けていただき、今でも感謝の気持ちでいっぱいです。

準備期間中、参与のところにお邪魔して、これからの商工会議所はどうあるべきか、という事を伺いにまいりました。その中のひとりに高森コーキの会長、ライオンズのガバナーを経験した方ですが、この方がこんな事を言いました。自分がガバナーになるときに、鈴木宗資さんからアドバイスを受けたことが参考になった。「ちょちょら、ちょちょらでしっかりと、まがりまがりですぐに。これがリーダーの生きざまですよ」と。さも自分がしっかりといる姿だけ見せていると、なかなか人間がついてこない。ちょちょらに見えてもやっている事はしっかりとしっかりと、曲がっているようでもちゃんと真っすぐになっている、そんなリーダーになりなさいと言われたようです。もうひとつ、やっぱりリーダーは人前で自分の言葉でしっかりと話をする事。話がうまい下手でなく、自分の言葉で話をしなさい。そして自腹を切りなさい、という事です。高森さんはしっかりとそれを実践したというお話です。大変参考になりました。

会頭になるにあたって、会員の皆さんに3つの約束をしました。1つは、三条商工会議所はこれからは航海に必要な羅針盤のような役割になりたいという事です。あらゆるところに行き、あらゆる情報を持ってきて、それを会員に届けるという事です。経営するものにとって一番大切なものは情報だと思います。そのためには何でもする、という事で、国や県、関連団体へ自ら出向いて、情報をとって皆さんに届けるようにしました。2つめは、もう会議所が主役の時代は終わった。名誉職じゃない、という事です。これからは会議所が実践部隊となって、サポーター役に徹するという事です。会議所は褒められなくていい、工業会や金物卸、いろんな団体が活発化して元気になる、それこそが商工会議所の存在感だと考えたわけです。三条にエコノミークラブという団体があります。若者が自分で会費を出し、自分で企画してやっている団体です。こういった100人を越える団体は他にはありません。そういった人たちを、いかに元気づけてサポートしていく。これも大きな仕事だと思います。

私は落合という中日ドラゴンズで監督をした選手が好きです。この方が中日ドラゴンズで監督を要請され就任した時、会社からは「お金は十分用意するから、好きな選手をとってこい」と言われたようですが、落合は不要ですと、今与えられた選手で優勝して見せます、とこたえたようです。選手にもトレードはしない、補強もしない、皆さんを信じる。ただ今よりも5%、10%向上してくれ、と。結果、見事に優勝して3位以上の成績を残し続けました。やっぱり、チームというのがいかに重要かという事を証明してくれました。

3つめは会議所の職員が暗いという事を良く言われました。やっぱり行って、相談しやすい雰囲気を作ってくれ、と、そういう事を約束しました。それから6年たち、果たして明るくなったか分かりませんが、皆さんから感じてもらうしかありません。

会頭に就任した年、大変な事が起きました。東北大地震が起きました。7月29日に下田が水害にありました。日本商工会議所の岡村さん、ユニクロの柳井さんは、変化、イノベーションしか日本を救う道は無いといいました。本当にその通りだなと思いました。ですが変化もイノベーションも、気づく心が無かったら実現出来ないだろうと考えました。経営者にとっても社員にとっても、最も大事な事はいかに「気づく」ということ。相手が何を考え、何を欲しているのか、自分の心の中はどうか、時代の流れはどちらを向いているか、そういう事です。

3月19日にエコノミークラブの50周年の式典が決まっていたのですが、その直前に地震が起きました。会頭室にエコノミーの正副会長が来て、式典を取りやめたいと思うと言いに来ましたが、私は「何を言ってるんだ。あなた方は被災者じゃないんだ。自粛してどうするんだ。やりなさい」という話をしました。ですが、ここに来る前に市長に会って来て、こ

んな事態だから式典はやめるべきと言われたというのです。結果として式典をしっかりとやってくれました。が、コンパニオン等は自粛してその費用は被災者に寄付してもらいました。それ以来、三条市長は自粛とは言わなくなりました。

7月に下田で大水害が起きました。民主党・岡田幹事長が視察に来られ、同行しました。おかげで激甚災害法を適用してもらいました。河川敷がヘドロで一杯となっていて、三条市から8月7日の花火を中止して欲しいと申し入れがありました。長岡は8月2日、3日に予定通りに開催する事の確認をとっておりましたので、止める理由が見つかりません、と申し上げました。結果、立派に花火大会は出来ました。人間の意識がすべてを決めている、そういう信念で生きてきました。

最後に、皆さんも是非リーダーになって下さい。どんな小さな組織でもいい、トップになって下さい。まったく景色が変わります。手を挙げて商工会議所の会頭になってください。6年間、かなりの講演をしてまいりました。気づきの気持ちというものを申し上げました。桃太郎という童話があります。あの童話にどんなメッセージを投げかけているか、気づくか気づかないかで全く違う話になって来ます。犬、サル、キジ、あの桃太郎でも、何かを成そうとしたら一人ではダメなんだ、少なくとも3人の片腕が必要なんだ、ということ、そういう事に気づくだけで十分違ってきます。そして「お腰につけた吉備団子」これでお供する事になったのです。見えないと誰も寄ってこないのです。自腹をきれるかきれないか。ご苦労さん、言葉も大事だが行動が大事。自分の吉備団子はなんなのか、それをしっかりと自覚して、しっかりと持つことを老婆心ながらお話しして終わりにしたいと思います。本当に6年間、ありがとうございました。

次週例会 12月28日 クラブ休会

次々週例会 1月4日 クラブ休会

